



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 三相電機株式会社

コード番号 6518 URL <http://www.sanso-elec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 黒田 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 岡本 富男

TEL 079-266-1200

四半期報告書提出予定日 平成28年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	6,782	3.4	362	28.1	405	23.6	481	124.5
28年3月期第2四半期	6,560	△3.9	282	22.7	328	18.3	214	25.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 203百万円 (80.6%) 28年3月期第2四半期 112百万円 (△32.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	53.45	—
28年3月期第2四半期	23.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	14,835	7,125	48.0	790.36
28年3月期	13,867	6,976	50.3	773.79

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,125百万円 28年3月期 6,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,300	6.9	580	10.2	650	6.0	600	△9.5	66.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	9,143,200 株	28年3月期	9,143,200 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	127,527 株	28年3月期	126,857 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	9,016,017 株	28年3月期2Q	9,016,984 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。詳細は、[添付資料]2ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や所得・雇用情勢の改善傾向が続く中で設備投資についても持ち直しの動きが見られるものの、中国をはじめとした新興国経済の減速影響を受け、景気の先行きに対する懸念が強まっております。

当社グループにおいて、中国市場では空調設備の需要の伸びが徐々に鈍化したものの、日本市場では企業の設備投資が底堅く推移したことで、半導体製造装置用ポンプや工作機械装置用モータなどでは受注は堅調に推移いたしました。

このような事業環境の中、お客様の要望にきめ細かく対応することで顧客満足度の向上を図るとともに、新製品であるプレミアム効率モータの拡販や、プレミアム効率モータを採用したポンプの量産を行い収益改善を図るとともに、蓄積したノウハウと実績を活かした提案型の営業活動を推進してまいりました。また、ポンプの応用技術を用いたシステム商品の開発を進めております。更に、販売価格の見直しに取り組むとともに、部品加工の内製化や生産性の向上、幅広い原価低減を進め業績向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は67億82百万円（前年同期比103.4%）となり、営業利益は3億62百万円（前年同期比128.1%）、経常利益は4億5百万円（前年同期比123.6%）となりました。また、第1四半期連結会計期間において、株式会社岩谷電機製作所を子会社化したことに伴う負ののれん発生益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億81百万円（前年同期比224.5%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ9億68百万円増加し、148億35百万円となりました。これは株式会社岩谷電機製作所を完全子会社化したことを主因とした現金及び預金、投資有価証券が増加したことによるものであります。負債は前連結会計年度末と比べ8億19百万円増加し、77億10百万円となりました。これも上述した新規連結子会社化を主因とした長期借入金が増加したことによるものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ1億48百万円増加し、71億25百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が減少した一方、利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、海外の景気減速が顕在化してきたことで国内での受注も鈍化し、当初予想をわずかに下回る売上高で推移しております。

第3四半期以降も同様に、中国をはじめとする新興国の景気減速が心配されますが、当社グループにおいては急激な受注減少は見込まれず、売上高は現状維持の状態推移するものと考えられます。

利益面においては、前述した売上高の減少要因があったものの、販売価格の見直しや生産性の向上、原価低減効果などにより予想を上回る状況で推移しておりますが、第3四半期以降については、受注の鈍化に加え、新規生産設備の導入に伴う経費増加を見据え、平成28年8月5日付「特別利益（負ののれん発生益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想を据え置いております。

なお、今後大きな業績の変動があった場合、速やかに業績予想の修正を公表いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正にともない、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,485,278	2,971,445
受取手形及び売掛金	4,007,218	3,653,684
電子記録債権	1,144,876	1,360,255
有価証券	49,107	48,665
商品及び製品	579,822	589,234
仕掛品	697,233	719,474
原材料及び貯蔵品	183,445	263,126
繰延税金資産	100,084	107,720
その他	148,269	132,553
貸倒引当金	△995	△2,349
流動資産合計	9,394,340	9,843,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,397,182	1,366,471
機械装置及び運搬具(純額)	882,500	766,907
工具、器具及び備品(純額)	246,206	277,180
土地	693,591	791,341
リース資産(純額)	160,550	142,739
建設仮勘定	46,735	55,211
有形固定資産合計	3,426,766	3,399,852
無形固定資産		
その他	83,033	75,510
無形固定資産合計	83,033	75,510
投資その他の資産		
投資有価証券	627,781	967,364
繰延税金資産	309,815	346,355
その他	29,440	206,324
貸倒引当金	△3,300	△3,300
投資その他の資産合計	963,737	1,516,745
固定資産合計	4,473,537	4,992,108
資産合計	13,867,877	14,835,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,247,405	2,143,271
短期借入金	390,600	390,600
1年内返済予定の長期借入金	639,964	734,514
未払費用	307,410	328,014
未払法人税等	69,192	111,135
その他	664,604	773,683
流動負債合計	4,319,177	4,481,219
固定負債		
長期借入金	1,199,127	1,722,866
リース債務	109,248	99,809
繰延税金負債	7,500	109,210
製品補償引当金	8,779	8,779
退職給付に係る負債	1,166,833	1,213,951
負ののれん	23,677	22,601
その他	56,777	51,816
固定負債合計	2,571,944	3,229,035
負債合計	6,891,121	7,710,254
純資産の部		
株主資本		
資本金	871,600	871,600
資本剰余金	1,825,897	1,825,897
利益剰余金	4,046,158	4,473,937
自己株式	△40,870	△41,065
株主資本合計	6,702,785	7,130,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,135	△12,657
繰延ヘッジ損益	△48,393	△55,215
為替換算調整勘定	367,053	98,213
退職給付に係る調整累計額	△37,553	△35,046
その他の包括利益累計額合計	273,969	△4,705
純資産合計	6,976,755	7,125,664
負債純資産合計	13,867,877	14,835,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,560,700	6,782,437
売上原価	5,390,952	5,346,369
売上総利益	1,169,747	1,436,067
販売費及び一般管理費	886,827	1,073,687
営業利益	282,920	362,380
営業外収益		
受取利息	4,441	6,069
受取配当金	23,985	10,794
投資有価証券売却益	1,172	—
為替差益	29,322	17,559
負ののれん償却額	1,076	1,076
その他	11,411	20,148
営業外収益合計	71,409	55,648
営業外費用		
支払利息	6,251	6,746
投資有価証券評価損	18,962	—
減価償却費	—	3,047
その他	944	2,778
営業外費用合計	26,158	12,572
経常利益	328,170	405,456
特別利益		
固定資産売却益	346	3,220
負ののれん発生益	—	168,814
特別利益合計	346	172,035
特別損失		
固定資産除却損	582	2,043
特別損失合計	582	2,043
税金等調整前四半期純利益	327,934	575,448
法人税、住民税及び事業税	92,879	147,527
法人税等調整額	20,388	△53,956
法人税等合計	113,267	93,570
四半期純利益	214,666	481,877
親会社株主に帰属する四半期純利益	214,666	481,877

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	214,666	481,877
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,866	△5,521
繰延ヘッジ損益	△79,056	△6,821
為替換算調整勘定	39,352	△268,839
退職給付に係る調整額	1,442	2,507
その他の包括利益合計	△102,127	△278,675
四半期包括利益	112,538	203,201
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,538	203,201

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	327,934	575,448
減価償却費	305,476	268,858
負ののれん償却額	△1,076	△1,076
負ののれん発生益	—	△168,814
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3	4
製品補償引当金の増減額(△は減少)	△5,492	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,409	19,541
受取利息及び受取配当金	△28,427	△16,864
支払利息	6,251	6,746
為替差損益(△は益)	△8,855	62,948
有形固定資産売却損益(△は益)	△346	△3,220
有形固定資産除却損	582	2,043
売上債権の増減額(△は増加)	△110,252	146,077
たな卸資産の増減額(△は増加)	△173,280	177,303
仕入債務の増減額(△は減少)	162,192	△133,363
未払金の増減額(△は減少)	98,482	△46,175
未払費用の増減額(△は減少)	4,698	11,017
未払消費税等の増減額(△は減少)	△65,807	33,107
その他	1,350	224,934
小計	526,842	1,158,516
利息及び配当金の受取額	29,039	17,253
利息の支払額	△6,405	△6,730
法人税等の支払額	△70,253	△99,356
営業活動によるキャッシュ・フロー	479,222	1,069,684
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	—	52,441
有形固定資産の取得による支出	△623,384	△311,768
有形固定資産の売却による収入	359	3,514
無形固定資産の取得による支出	△11,275	△6,930
投資有価証券の取得による支出	△3,963	△55,402
投資有価証券の売却による収入	—	50,000
投資有価証券の償還による収入	13,500	24,700
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	7,671
その他	317	37,927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△624,447	△197,846
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△415,000
長期借入れによる収入	950,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△233,038	△757,099
自己株式の増減額(△は増加)	△116	△194
配当金の支払額	△44,994	△54,063
リース債務の返済による支出	△29,054	△32,627
財務活動によるキャッシュ・フロー	642,796	△258,985
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,670	△179,704
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	519,242	433,148
現金及び現金同等物の期首残高	1,948,414	2,485,278
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,467,657	2,918,426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) および当第2四半期連結累計期間
(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

当社グループは、モータおよびポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。